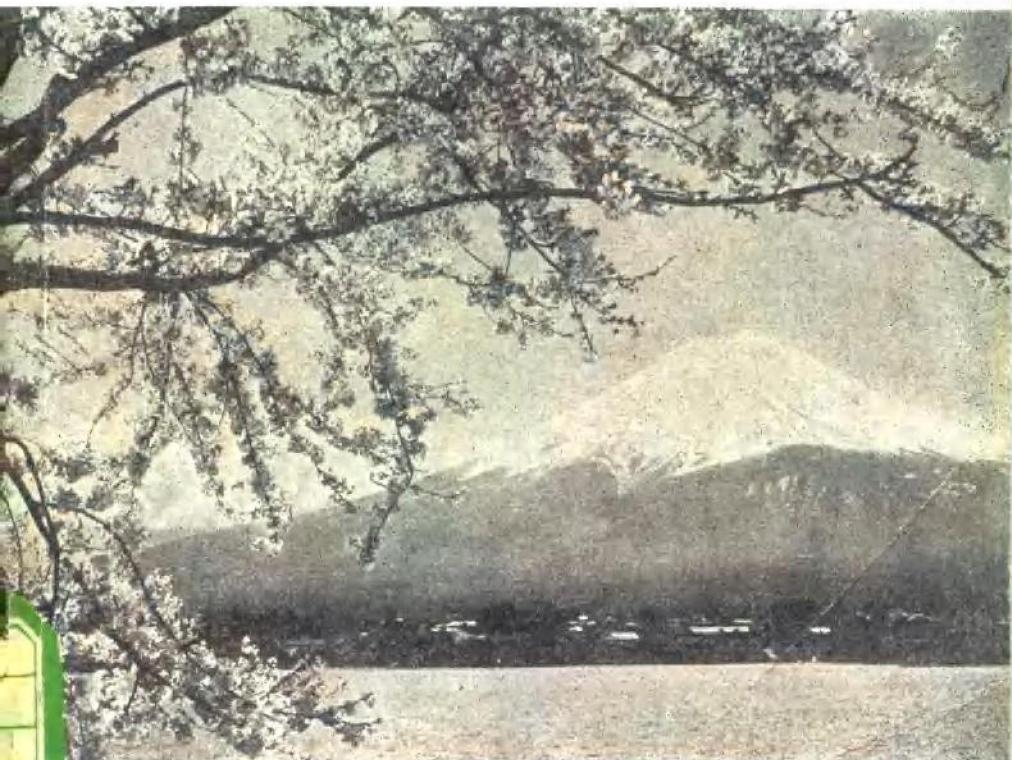


现代日语

あたらしい日本語

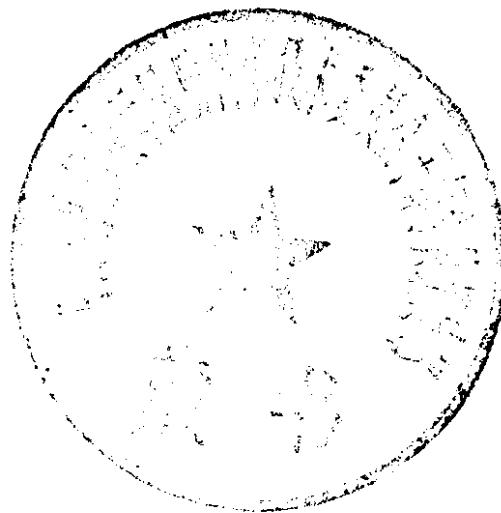


上海译文出版社

现 代 日 语

[日]吉田弥寿夫 主编

上海外语电化教学馆 译



上 海 译 文 出 版 社

あたらしい日本語
Japanese for Today
吉田弥寿夫主编

学研社 一九七三年版

现代日语
〔日〕吉田弥寿夫 主编
上海外语电化教学馆 译
上海译文出版社出版
上海延安中路967号
新華書店上海发行所发行
江西印刷公司印刷
开本 850×1156 1/32 印张 14.625 字数 473,000
1980年1月第1版 1981年8月第6次印刷
印数：210,001—474,000
书号：9188·60 定价：1.45元

本书由梅家驹、徐正虎担任翻译，
并由俞彭年校阅。在翻译过程中曾得到
姜凤英等同志的协助。

出版说明

本书译自日本学研社一九七三年出版的日语教材《あたらしい日本語》。该教材原先是日本大阪外国语大学专供外国留学生使用的日语课本。后来，为了适应外国人学习日语的普遍需要，编者受学研社的委托，将这套课本进行改编，压缩内容，公开出版发行。

本书共分三十课。每课内容有课文、语法、练习、会话和课外阅读材料。课文、会话和课外阅读材料均附有参考译文。全书编排新颖，内容生动，行文规范，进度较快。在传授日语基础语言材料的同时，还概括地介绍了日本的社会、历史、政治、经济等情况。每课课文在语言文字表达上都有侧重点，语法部分按侧重点介绍基本的句型结构，并阐明有关的语法现象。

原书采用英语编写和注释，词汇、练习、会话等日语部分采用罗马字母拼音。为适应我国读者学习的需要，现将这些部分均译成中文或日文。原书中某些语法术语和解释，同我国目前日语教材中通常使用的有所差异，为了便利读者学习日语，我们对此作了一些改动，在提法上力求一致。此外，原书对授课时间也作了具体规定，我国读者可根据各自的条件自行安排，灵活掌握。

本书可供大专院校日语专业低年级学生或具有同等程度的日语自学者作为学习材料，以及日语教师教学上的参考，尤其适用于出国进修的短期速成教学。

一九七九年六月

原书序言

由于当前国际形势的错综复杂以及日本在世界上起着重要的作用，许多人都向往着学习日语。大阪外国语大学从事对外国学生教授日语已达二十余年，其间他们编写了一套活用教材，这套教材共计十册，此外尚有每年的研究论文。然而遗憾的是这些材料不能适用于校外的日语学习者。因此，我们乐意接受学研社的委托，将该教材的最新修订本改编成适用范围更为广泛的教材。这样就需要将原有的五十课教程加以压缩，改编成为不只限于课堂教学使用，同时又适用于自学的两用教材。

改编的结果表明，本教材与其他教科书不同，它不仅是单纯的语言教材，而且还可以通常使用的地道日语，让读者了解今天的日本。虽然不可能仅靠三十课课文就能“掌握”日语，但是学完了这本教材，将能在一般社交场合应对自如，并为进一步深造打下基础。本教材中词汇与编排体系的特色，来自对日本高级中学使用的教科书的调查统计，教材中的句型则是在广泛研究与实践的基础上精选出来的。

教材中提供的每课课文、语法、练习、会话和阅读文章，都可以根据各自的学习要求进行选择，重点补充或另作调整。此外，本教材还配有一套录音带，这对志在提高听觉能力和日语语音语调水平的人肯定是非常有益的。教材的另一个特色是根据各部分的情况恰如其分地用罗马字母和日文书写。会话部分只用罗马字母拼写，难度较高的阅读文章则仅写日文，而课文部分两者都写。

最后，我们力图避免“日语课本”中的一个常见的缺陷，即出现日常生活中从不使用的词句。正因为如此，有时就得使用一些难于解释和难于翻译的词句，但是着重点仍然放在教授地道日语方面，希望读者对此能予谅解，并按照教材内容进行学习。

学完这本教材所需要的时间，显然要根据各人的特点和学习方法有所区别。总的学时至少需 200 小时左右，然后才能熟练地进行日常会话并借助词典阅读日文原著。

吉田弥寿夫

课 程 安 排

本教材共三十课，每课包括下列几个部分：

(1)课文 课文中的新句型都是日语中口头常用的。除了独白部分采用简体外，其他大都采用一般的敬体。我们竭力主张教师尽量采用任何一种视觉教具，口头讲述句型，而不要每课开始就让学生朗读课文。(下略)

(2)语法说明供自学或复习用。

(3)练习 练习也应口头进行。练习的答案附于每课课文的译文后面。

(4)会话 这一部分介绍人们在各种往来关系和情景中所使用的多样化的口语表达法、会话短语以及毫无拘束或彬彬有礼的表达形式。(下略)

(5)阅读材料 这部分介绍书面日语。从第八课开始采用通常的书面形式，直到第二十课以前的课文采用将句节分开的写法，以便于初学者阅读。(下略)

所有生词都在它出现的每个地方加了注释。动词和形容词按基本形注明出处。

略语及符号表

<名>	名词	<自>	自动词
<形>	形容词	<接头>	接头词
<形动>	形容动词	<接尾>	接尾词
<副>	副词	<拟>	拟声拟态词
<连体>	连体词	<口>	口语
<五>	五段活用动词	<寒暄>	寒暄语
<一>	一段活用动词	<←>	来源于
<サ>	サ变活用动词	=	相等于
<他>	他动词	/	或者

目 录

日语音节表	8
引论	10
第1課 これはさくらです	18
语法: § 1 名词は名词です § 2 これ, それ, あれ, どれ § 3 な ん, だれ, どこ § 4 名词の名词	
会话: 今日は! 阅读: ひらがなー1	
第2課 わたしたちの工場	33
语法: § 5 この, その等 § 6 名词は形容词です § 7 用形容词修 饰名词 § 8 こんな, そんな等 § 9 こんなに, そんなに 等; こう, そう等 § 10 副词(1) § 11 ね, よ	
会话: ここはどこ? 阅读: ひらがなー2	
第3課 へやの中	45
语法: § 12 あります, います § 13 “上”, “下”等 § 14 計算数 量的方法 § 15 名词と/や名词	
会话: あなたの趣味は? 阅读: カタカナ	
第4課 わたしの一日	58
语法: § 16 动词连用形+ます § 17 を § 18 に § 19 へ § 20 から, まで § 21 で § 22 连词 § 23 ごろ, ほど, ぐらい	
会话: いくら? 阅读: あなたとわたし	
第5課 食堂で	73
语法: § 24 动词连用形+ました § 25 副词(2) § 26 を § 27 に § 28 を § 29 で § 30 动词连用形作名词的用法	
会话: 疲れます! 阅读: 日本	
第6課 ハイキング	86
语法: § 31 名词+でした § 32 形容词的过去时形式 § 33 と § 34 …に行きます § 35 形容词的两种用法 § 36 が, から	
会话: おもしろかった? 阅读: 日本の行事ー1	

第7課 公園	99
語法: § 37 动词连用形+ています § 38 动词连用形+て § 39 动词连用形+たり § 40 动词连用形+てから	
会話: ごめんください 閱读: 日本の行事ー2	
第8課 夏休みの日記	112
語法: § 41 敬体和简体 § 42 动词的活用变形	
会話: 元気かい 阅读: 日本の着物	
第9課 町の中	125
語法: § 43 (名词を/动词连用形で)ください § 44 -なさい § 45 -なければなりません § 46 -てはいけません § 47 -てもいいです § 48 -たほうがいいです § 49 -ましょう(か)	
会話: おいしい! 阅读: 産業ー1	
第10課 夏の手紙	140
語法: § 50 …とき § 51 …あいだ § 52 动词连用形+ながら § 53 动词连用形+た+まま § 54 形容词性谓语和名词性谓语的连接	
会話: いい天気ですね 阅读: 日本の歴史ー1	
第11課 教室で	154
語法: § 55 …と言います § 56 …と思います § 57 …を…と言います § 58 …という…	
会話: 出発します 阅读: マスコミ	
第12課 東京・京都・大阪	165
語法: § 59 “比”的表示方法 § 60 “最”的表示方法 § 61 で(范围) § 62 同じ, ほど, “倍”等	
会話: 旅館はありますか 阅读: 教育	
第13課 日本語の勉強	179
語法: § 63 ほしいです, 动词连用形+たいです § 64 好き/きらいです § 65 …の, …わ, …かい/…だい	
会話: どうしました? 阅读: 手紙	
第14課 姉と音楽	193
語法: § 66 できます, ジョウズ/へた/とくい/にがて です	

§ 67 动词连体形+こと	
会话: 一ドルは円でいくらですか 阅读: 産業—2	
第 15 課 ドライブ	207
语法: § 68 名词は/には名词があります § 69 动词连用形+たこ とがあります § 70 名词は名词が形容词	
会话: 驚きました! 阅读: 日本の文字	
第 16 課 老人問題	219
语法: § 71 (ら)れる(被动) § 72 (さ)せる(使役)	
会话: カラー・テレビ? 阅读: 日本の歴史—2	
第 17 課 銀婚式	232
语法: § 73 あげる, もらう, くれる § 74 动词连用形+てあげま す等	
会话: きれいですねえ! 阅读: 日本人	
第 18 課 論文を書く	244
语法: § 75 动词连用形+ます § 76 动词未然形+う/よう+と思 います § 77 つもり § 78 意图或意志的表示方法的总结	
会话: 引っ越すつもり 阅读: 日本の文学—1	
第 19 課 彼のこと	256
语法: § 79 …でしょう § 80 …かもしれません § 81 …にちが いありません	
会话: どうぞこちらへ 阅读: 経済生活	
第 20 課 わたしのふるさと	267
语法: § 82 能够的表示方法 § 83 自发情况的表示方法	
会话: そろいましたか 阅读: 日本の芸能	
第 21 課 久しぶりの訪問	279
语法: § 84 动词连用形+てある § 85 动词连用形+ておく § 86 动词连用形+ていく § 87 动词连用形+て来る § 88 动词 连用形+てしまう § 89 动词连用形+て見る	
会话: 残しておきたい 阅读: 企業	
第 22 課 冬の手紙	291
语法: § 90 副词(3) § 91 形容词连用形作名词的用法 § 92 拟	

声拟态词 § 93 含有拟声拟态词的某些习惯表达法	
会话：雨がやみました 阅读：都市問題	
第23課 文章 303	
语法：§ 94 たら § 95 ば § 96 と § 97 三种条件的表示方法的比较	
会话：事故が起れば…… 阅读：日本の芸術	
第24課 広告・宣传・コマーシャル 314	
语法：§ 98 用句子修饰名词 § 99 …(かどう)か…	
会话：目的は？ 阅读：公害	
第25課 映画を見る 326	
语法：§ 100 こと的用法 § 101 の的用法	
会话：もしもし 阅读：日本の歴史—3	
第26課 ステレオを買う 340	
语法：§ 102 ところ § 103 ため § 104 ほど § 105 とおり § 106 って	
会话：わっしょい、わっしょい！ 阅读：日本の政治	
第27課 魚つり 354	
语法：§ 107 はず § 108 わけ § 109 のに	
会话：いらっしゃいませ 阅读：日本の文学—2	
第28課 日本研究 366	
语法：§ 110 そうです(推测) § 111 そうです(传闻) § 112 ら しい § 113 よう	
会话：ご心配ね…… 阅读：日本の宗教	
第29課 後悔 380	
语法：§ 114 気がする等 § 115 形をしている等 § 116 注意省略 § 117 谓语的简化	
会话：夜になると…… 阅读：日本の文学—3	
第30課 先生への電話 392	
语法：§ 118 敬语的体系 § 119 谦让形式 § 120 补充说明	
会话：もちろん喜んで…… 阅读：はぎの露—「源氏物語」から—	

日语音

罗马字	平假名	片假名	罗马字												
a	あ	ア	ka	か	カ	sa	さ	サ	ta	た	タ	na	な	ナ	ha
i	い	イ	ki	き	キ	shi	し	シ	chi	ち	チ	ni	に	ニ	hi
u	う	ウ	ku	く	ク	su	す	ス	tsu	つ	ツ	nu	ぬ	ヌ	fu
e	え	エ	ke	け	ケ	se	せ	セ	te	て	テ	ne	ね	ネ	he
o	お	オ	kō	こ	コ	so	そ	ソ	to	と	ト	no	の	ノ	ho
ya	や	ヤ	kyā	きゃ	キヤ	sha	しゃ	シャ	cha	ちゃ	チャ	nya	にゃ	ニヤ	hya
yu	ゆ	ユ	kyū	きゅ	キュ	shu	しゅ	シュ	chu	ちゅ	チュ	nyu	にゅ	ニュ	hyu
yo	よ	ヨ	kyō	きょ	キヨ	sho	しょ	ショ	cho	ちょ	チョ	nyo	にょ	ニヨ	hyo

		ga	が	ガ	za	ざ	ザ	da	だ	ダ					ba
		gi	ぎ	ギ	ji	じ	ジ	ji	ち	ヂ					bi
		gu	ぐ	グ	zu	ず	ズ	zu	ブ	ヅ					bu
		ge	げ	ゲ	ze	ぜ	ゼ	de	で	デ					be
		go	ご	ゴ	zo	ぞ	ゾ	do	ど	ド					bo
		gyā	ぎゃ	ギャ	ja	じゃ	ジャ								bya
		gyū	ぎゅ	ギュ	ju	じゅ	ジュ								byu
		gyō	ぎょ	ギョ	jo	じょ	ジョ								byo

图表说明：

1. 本图表既是一张基本完整的当代日语音节发音表，同时又是日本学生用于学习传统日语语法所必不可少的工具。

2. 本图表在帮助学生使用词典和百科辞典方面起着重要的作用，因为辞书中所收词条的排列都与图表各行前面五个假名发音次序相同，只有一个例外，那就是“や”行假名位于“ま”行与“ら”行假名中间。学生必须记住这个次序，否则难以查找词条。

3. “ち”(ヂ)和“づ(ヅ)”虽各自与“じ(ジ)”和“ず(ズ)”发音相同，但按书写习惯，前者只限用于以下的场合：(a)复合词中第二个词的第一个

节表

平假名	片假名	罗马字	平假名	片假名												
は	ハ				ma	ま	マ	ra	ら	ラ	wa	わ	ワ	n	ん	ン
ひ	ヒ				mi	み	ミ	ri	り	リ						
ふ	フ				mu	む	ム	ru	る	ル						
へ	ヘ				me	め	メ	re	れ	レ						
ほ	ホ				mo	も	モ	ro	ろ	ロ	o	を	ヲ			
ひゃ	ヒャ				mya	みゃ	ミャ	rya	りゃ	リャ						
ひゅ	ヒュ				myu	みゅ	ミュ	ryu	りゅ	リュ						
ひょ	ヒョ				myo	みょ	ミョ	ryo	りょ	リョ						

ぼ	バ	p _a	ぱ	パ													
び	ビ	pi	び	ピ													
ぶ	ブ	pu	ぶ	ブ													
べ	ベ	pe	べ	ペ													
ぼ	ボ	po	ぼ	ボ													
びゃ	ビャ	pya	びゃ	ピャ													
びゅ	ビュ	pyu	びゅ	ピュ													
びょ	ビョ	pyo	びょ	ピョ													

辅音发生音的变化。如“はな”和“ち”合在一起成为“はなち(鼻血)”，又如“ゆう”和“つき”合在一起成为“ゆうづき(夕月)”。(b)重复用同一个发音。如“ちぢみ”(收缩)，又如“つづく”(继续)。

4. “は”行假名及“ひ”组成的拗音据说在古代日语中都属“ば”行。因此，日语的“は”行假名往往发生音变，成为“ば”或“ぱ”行假名，后来给“ば”行假名定了个专门术语，叫半浊音。如计算圆柱形物品的数量，一开始便是：(1)一本(いっぽん)，(2)二本(にほん)，(3)三本(さんぽん)。又如“石(いし)”和“橋(はし)”合在一起，成为“石橋(いしばし)”。

5. 请参阅引论中的有关章节。

引　　论

I. 语音

1. 音节

日语音节是“开音节”，而且通常几乎总是以元音结尾。“はな”可分音节为は一な，“パイプ”可分音节为パーイープ。日语的发音频率是均衡的，所有音节发音时的间隙都相等。

总的说来，有七种音节，可分成两组：

组 别	种 类	示 例
I .一般	1. 辅音+元音(最普遍) 2. 辅音+半元音+元音 3. 半元音+元音 4. 元音	“か”(ka) “き ゃ”(kyā) “ゆ”(yu) 或 “わ”(wa) “あ”(a)
II .特殊(音节组成因素)	1. 鼻音音节的组成因素 2. 不发音的辅音 3. 长元音音节中的第二个组成因素	“さん”中的“ん” “いっぽん”中的“っ” “おかあさん”中的“あ”(长音)

但需注意，第 I 组第 2 类中的半元音指“y”，元音指“a”、“o”或“u”；第 1 类中的辅音“t”和“d”仅出现在“e”、“a”或“o”之前*。第 II 组的音节组成因素只能出现在多音节词的中间或末尾，不可能出现在单词的开头。其自身绝对不能单独发音。

* 即“た”与“だ”行假名中只有“た”、“て”、“と”与“だ”、“で”、“ど”是由“t”、“d”拼成的；而“ち”、“つ”与“ぢ”、“づ”不是由“t”、“d”拼成。——译者

2. 发音

现代日语的音素包括十四个辅音，两个半元音和五个元音。

- 1) 辅音: k, g; p, b; t, d; c, z; s; r; h; m, n, ŋ
- 2) 半元音: y, w
- 3) 元音: a, e, i, o, u

音素的发音如下:

(A) 辅音字母

b [b]

ch [tʃ]，如英语中的“choice”。

d [d]

f 双唇无声摩擦音，不是英语的唇齿摩擦音，只用于“ふ”(fu)。

g 在词首时发[g]，不在词首发[ŋ]。

h [h]，当处在元音“u”之前总是变为“f”。

j 如英语中的“join”。

k [k]

m [m]后面总是跟一个元音。

n 通常发鼻音[n]，在“ば”行、“ぱ”行或“ま”行前发[m]，在类似“ki-n-e-n”的情况时，则成为音节的组成因素“ん”。

p [p]

r 这是日语中特有的发音，发音时将舌尖在口腔中部移动，不是卷舌尖。如果舌头稍一紧张，这个音很容易变成“d”。它不象英语的“r”，也不象英语里的“l”，而介于这两个音之间，象西班牙语里“pero”的“r”。

s [s]，但在元音“i”之前写成“sn”。

sh 象英语里非重读的“sh”。

t [t]

ts 象英语里无声的塞擦音[ts]，如“cats”的[ts]音，在它的后面总是跟着“u”。

z 有声的塞擦音[dz]，象英语里“words”，而不是英语里“zoo”的“z”。

注意：当复合词中的第二个字的第一音节为清辅音时；该清辅音变为浊辅音。在同样的情况下，如是“は”行，则往往变为“ば”行或“ぱ”行。例：“やま(山)”+“さくら(桜)”→“やまざくら(山桜)”；“いし(石)”+“はし(橋)”→“いしばし(石橋)”。

(B) 半元音字母

w [w]后面总是跟元音“a”。

y 如同英语的“yard”。

(C) 元音字母

a 如英语的“father”。

e 如法语的“être”。

i 如英语的“see”。

o 如英语的“comb”。

u 如英语的“doodling”，但发音稍短些。

3. 音节组成因素

“ん”“っ”和“长音”称为音节组成因素，因为它们虽然不是元音，但可构成音节。

1) “ん”是一个特殊鼻音。如“パン”(面包)和“さんぽ”(散步)。